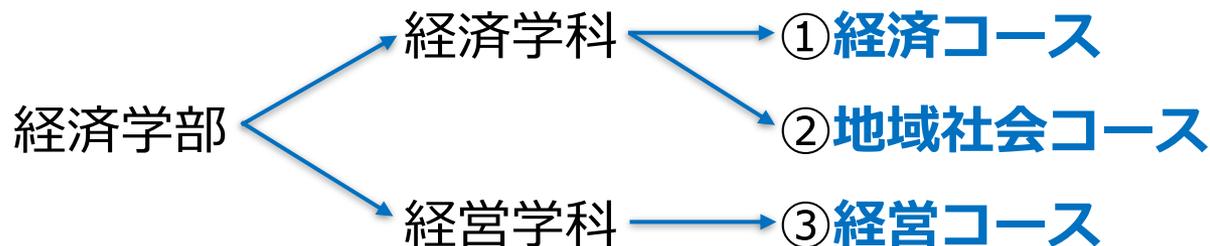


学部学科の構成

◆ 1学部2学科3コース制

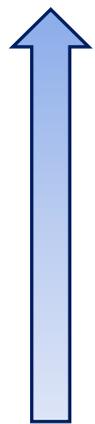
- 釧路公立大学は、経済学部のみからなる単科大学。（1学年の定員300名）
- 経済学部の下に経済学科（定員200名）と経営学科（定員100名）の二つの学科を置いています。
- 経済学部経済学科には、① **〈経済コース〉** と② **〈地域社会コース〉** の2コースが置かれ、経営学科には、③ **〈経営コース〉** を開設しています。
- 学科を選択するのは、**2年進級時**です。
- 学科とあわせて**履修コース**を選択します。
- 選択の結果、学科定員を超える場合には、1年後期に履修する「学部基礎」科目の**グレート・ポイント（GP）**の合計点によって振り分けを行います。



カリキュラム（全体）

◆特徴

- 経済学・経営学を中心に**社会科学**を学ぶことはもちろんですが、**人文学**や**自然科学**の科目を幅広く提供しています。学生には、3つの領域が融合した**学際的な視野**と**ゆたかな教養**を身につけてほしいと思っています。
- 1年生から4年生まで各学年に置かれた演習科目で**少人数教育**を実現しており、4年生の**卒業研究**で4年間の集大成を図ります。
- 建学の理念のひとつ、「**地域に結びつき開かれた大学**」を体現した、地域に関連する科目が充実しています。



学年	少人数教育	地域に関する科目の例
4年生	卒業研究	地域開発論、地域産業論、地域経営論 ソーシャルビジネス論
3年生	専門演習Ⅰ / 専門演習Ⅱ	
2年生	プロゼミナール / 教養演習	フィールドワーク、経済地理、地域経済論
1年生	初年次ゼミナール	地域社会共生論

カリキュラム（経済学科）

●経済学科・経済コース

- ▶ 経済の理論と実証、制度と歴史を体系的に学ぶコースです。1年次に学科共通の学部入門・学部基礎科目を学び、2年進級時に学科とコースの選択を行います。
- ▶ 経済コースは、〈理論経済〉〈応用経済〉〈経済制度・歴史〉の3つの科目群から構成され、理論と現実を往還しながら、経済を複眼的に学べるよう工夫されています。

●経済学科・地域社会コース

- ▶ 人文学・社会科学・自然科学が融合した学際的な視野から、地域課題に向き合うコースとなっています。1年次に学科共通の学部入門・学部基礎科目を学び、2年進級時に学科とコースの選択をします。
- ▶ 地域社会コースは、学際的な科目から「人間とその環境」について学ぶ〈人間環境システム〉、法学・政治学系の科目を中心に学ぶ〈社会システム〉、地域経済や地域の産業構造について学ぶ〈産業システム〉の3つの科目群から構成されています。

カリキュラム（経営学科）

●経営学科経営コース

- 人が形成するさまざまな組織、その管理と運営を対象とする経営学を体系的に学ぶコース。1年次に学科共通の学部入門・学部基礎科目を学び、2年進級時に学科とコースの選択をする。
- 経営コースは、〈マネジメント〉〈企業システム〉〈アカウントティング〉の3つの科目群から構成され、組織と組織のなかの人間の行動を理念的かつ実践的に学ぶとともに、マーケティングやファイナンス、企業会計といった実務と深く関わる内容を学ぶ。